

はじめの第1歩計画 豊岡市清滝地区

今後の計画

地域福祉

- ・お年寄りに優しい地区づくり
- ・若者の集まりやすい地区へ
- ・個人の白タク規制緩和
- ・地域に専用タクシーを置いてほしい
- ・豊岡病院、スーパーへの直行便バスを走らせてほしい
- ・色々な施設、農地や不動産(古民家、空き店舗)を有効に利用したたまり場、交流機会を作る

人づくり

- ・いつでもイベント等の楽しいことを継続して行う
- ・難民を受け入れ、人口増につなげる(日本語学校)
- ・お見合い、婚活イベントを行う
- ・地域資源の魅力を語れる人づくり

地域振興

- ・古民家を利用したカフェ、民泊
- ・神鍋溶岩流、桜、雲海等の名所をPRする
- ・地区ごとに美味しい名産を作る
- ・企業、大学を誘致する
- ・観光産業の復活・地元産業開発
- ・黒ボクのポテンシャルを活かし、大規模な営農組織
- ・田畑を守り儲かる農業へ
- ・営農を続け、荒地をなくし、獣を追い払う
- ・ターン、Uターンの募集・新たな観光施設、職場を考える
- ・神鍋線バスを守る
- ・商店街を作る・溶岩流に広く歩きやすい遊歩道の設置

地域防災

- ・公園の整備(避難拠点の確保)
- ・溶岩流(川沿い)にもっと広い歩きやすい歩道をつけたい(避難経路の確保)

現況について

■良いところ

- ・人情が優しく、温かい、穏やか・奥様が元気でかわいい
- ・顔見知りが多くて、何かと安心できる
- ・子どもや若者が割と多く、安心して遊ぶことができる
- ・高齢化はあるが、お年寄り元気な人が多く、話し合う気が出てきたり、面倒見が良い
- ・公民館活動が楽しい
- ・自然が豊か・景色、空気、水がきれい・湧き水が出る
- ・四季があり、清滝小学校、よのき坂の桜がきれい
- ・雪が降る・神鍋溶岩流がある・溶岩流まつりがある
- ・黒ボクを利用した農業がある・食べ物が美味しい
- ・ジオパークに登録されている・高低差があり特色がある
- ・自然災害が少ない

■困っているところ

- ・若者が都市部へ流出、嫁が来ない
- ・子どもが少ない・1人暮らし、高齢者が多い
- ・人と交流する機会が少ない・行事に参加する人が少ない
- ・PTA年代が出てこない・スキー客が泊まらず帰る
- ・農業の担い手、後継者の減少
- ・区の役のなり手がなく、負担が増える
- ・高低差が多く、坂が多い・子どもたちの遊び場がない
- ・積雪が多く、除雪が大変
- ・猪や鹿の獣害が多い・荒地、不耕地が増えた
- ・外灯が少なく、夜になると真っ暗なところがある
- ・飲める水がなくなった
- ・交通が不便で車がないと移動が困難、バスも少ない
- ・店舗、職場、医院、ガソリンスタンドがない
- ・区と区が離れていて、まとまりがない
- ・国道との取合道路の見通しが悪い
- ・高低差があり公民館に人が集まりにくい

■昔は良かったところ

- ・子どもが沢山いて活気があった・区内や外で遊ぶことが多かった・地域の交流があり協力的で身近に話し相手があった
- ・観光客、スキー客が多く経済的に潤っていた
- ・民宿が多かった・祭りやイベントに参加する人が多かった
- ・鹿や猪の獣害が少なかった・色々な産業、店舗が沢山あった

立ち上がっただ！！

具体的な方向性 6つのシナリオ例

【神鍋溶岩流、桜、雲海等名所をPR】

～溶岩流まつり・ジオパークまつり～

- 【場所】神鍋山噴火口を出発点、終点にバスで送迎準備
- 【時期】4月、10月(年2回)
- 【その他】・但馬外の人を100名以上
 - ・溶岩流に広く歩きやすい遊歩道の設置
 - ・ナイトウォーク(鹿肉等の地元の食材を提供)

【お年寄りに優しい地区づくり】

～敬老会、古民家カフェの実施～

- 【場所】空き店舗(例:山宮・楓跡)
- 【時期】カフェ:いつでも/敬老会:年一回
- 【その他】・清滝地区全体での敬老会の実施

【空き家の利用】

～移住者、企業、大学を誘致～

- 【場所】清滝会館
- 【時期】4月29日(溶岩流まつり)
- 【その他】・地盤の強度アピール
 - ・国、県、市等の専門家による調査(報告会)

【神鍋線バスを守る】

～200円バスに乗って火山まつりへ～

- 【場所】神鍋山
- 【時期】9月3日
- 【その他】・子どもやお年寄り等200人以上
 - ・参加費はバス代のみ
 - ・参加者に粗品や弁当を提供

【いつでも楽しいイベントの実施】

～お見合い・婚活イベント～

- 【場所】神鍋山(噴火口～溶岩流)
- 【時期】初夏(5月～6月)
- 【その他】
 - 参加者:地元の男性と女性はどなたでも
 - 参加費:男性¥3,000・女性¥1,000
 - 道の駅で食事→ペアで溶岩流ウォーク
 - 最後に男性から告白タイム有り

【地域資源の存続・再発見】

～スタンプラリー・営農を続け獣害を防ぐ～

- 【場所】各地区で
- 【時期】11月9日頃
- 【その他】・消火栓、BOX、防火水槽探し
 - ・小学生中心の各年代
 - ・無料
 - ・炊き出し、景品の準備
 - ・営農を続け、荒地をなくし獣を追い払う